

令和8年度唐津市民講演会
わたらい むつこ
教授 渡會 睦子先生のご紹介



【講師のご紹介】

- ・保健師としての経験をもとに、性教育教材の開発や地域連携による予防支援研究を主導。
- ・児童養護施設や学校をつなぐ「人生を豊かに育む教育・連携システム」づくりを推進。
- ・街頭に集う若者「トー横キッズ」への支援など、現場に根ざした活動を全国で展開。
- ・2022年「こどもたちの人生を豊かに育むための教育」活動により、健やか親子21全国大会厚生労働大臣表彰を受賞。
- ・公衆衛生学会認定専門家、日本性感染症学会認定士、思春期学研究認定者・性教育認定講師など多数の資格を持つ第一人者として、実践と研究の両面でご活躍。



「親と話したくない」
「急にイライラする」
「人の目が気になる」
は正常な思春期です

望まない妊娠・性感染症を防ぐために
「自分の身は自分で守るために知っておいてほしいことはね…」
「困ったら必ず信頼できる大人(ネットじゃない)に相談しましょう」

思春期を上手に乗り越えるには？
「自分が思春期なんだと自覚する」
「自分を客観的に分析する方法はね…」



性教育は「生きるためのこころ」を教える教育。「あなたは大切な存在だよ」
「ほめほめゲームをしよう」自己肯定感を上げる教育が性教育の基本です

次に記載しているような内容に、興味のある方・お悩みの方におすすめです

- ・赤ちゃんのこころの育て方は？ 思春期のこどもへの対応がむずかしい。
- ・「自分が嫌い」になる思春期。こどもの心の揺れを知りたい。
- ・性器いじりが気になる、こどもの性行動が心配。
- ・性(生)の大切さをこどもにどのように伝えたらよいか知りたい。
- ・愛着障害のあるこどもの関わり、コミュニケーションの取り方を知りたい。



心の在り方が変わっていくこどもに、大人たちはどんな言葉をかけてあげたらいいのでしょうか。
唐津市民講演会を通して、思春期に悩んでいるこどもと接する皆様が、こどもとどのように向き合っていくか学べる場になったら幸いです。